

活動歴報告書（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜）に関する

記載の注意事項

<表紙について>

- 志願者氏名を書くこと（印鑑は必要ない）。
- 学校長の氏名を書くこと（※必ず学校長印が必要です。学校の先生方と相談してください）

<これまで熱心に取り組んできた学業・学業以外の各種活動の記載について（p1～p2）>

- 記載は2ページ以内（p1・p2のみ）に収めること。
- 熱心に取り組んできた各種活動について、まずは指定の選択肢から、特に関連が強いものを三つまでチェックを付すこと（※最低一つはチェックを付す）。「その他」をチェックする場合は、その内容について（ ）内に記述すること。
- 熱心に取り組んできた各種活動（実際の活動内容や、その成果等）について、具体的に分かりやすく説明すること。
- 熱心に取り組んできた各種活動の成果として、その根拠となる証明書や記事等がある場合には、そのコピーをA4サイズに調整して、活動歴報告書とは別に同封すること。関連書類には、例えば、以下のようなものが挙げられる。
 - ・授与物（賞状・記録証明書等）
 - ・メディアでの掲載物（新聞記事、雑誌記事、インターネット記事等）
 - ・出場大会のパンフレット
 - ・広報時のポスター、案内物

<全体を通じての注意>

- パソコン作成または自筆作成（ボールペンまたは万年筆）、どちらでも可とする。但し、書式（余白や行間・行数）の改変は認めないこととする。
- 説明の際は、図や写真等を用いることも可とする。また、モノクロやカラー等どちらでも可とする。